

阪口研究室とは？

～快適な情報共有・伝達基盤を求めて～

どんなことをやるのか？

- 情報の共有や伝達を支える技術を念頭に
 - 情報の共有や伝達を快適に行う (大目標)
 - そのために様々なアプリケーションシステム (アプリ) が構築されている
 - 「快適」には「安全」や「安心」も含まれる
- 快適なアプリの構築と、その構築そのものも快適にしたい！
 - 最近ではLinked (Open) Dataの利活用を中心にしてますが、それに限りません！
 - 例えば、一企業に牛耳られるような心配がない、Internet本来の自立分散型の情報共有や意思伝達ツールの新たな姿を考えてみる？
- 今使っているシステムは快適ですか？
 - そうでないなら改善を目指そう！

最近の主だったテーマ例 (他研究室と共同のものもあり)

- Linked (Open) Dataの開発・接続・検索 (発見) の支援
- マイクロタスク型Crowdsourcingプラットフォームの開発
Crowd4U/FusionCOMPプロジェクトの一環

(これまでのテーマ例は下記Webページをご覧ください)

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！

電気工学やハードウェアから、ネットワーク全7層、ソフトウェアはOSからアプリケーション、そして図書館学を学んできた指導教員によるアドバイス有☑:-)

氏名: 阪口 哲男

Webページ: <https://www.sakalab.org/>

(3年生向けページはここからリンクします)

Eメール: saka あつと slis.tsukuba.ac.jp

研究室: 7D312 (春日エリア7D棟3階)

共同研究室: 学系共同研究スタジオ3 (情報メディアユニオン棟3階)

